

## ISO/TC 67/SC 7 (海洋構造物分科委員会) 担当分

議長: Mr. David Petruska (US) 幹事国: UK (BSI)

担当	規格番号	標題	標題 (邦訳)	概要	制定等年月日	JIS化の状況
TC67/SC7	ISO 10855-1:2018	Offshore containers -- Part 1: Design, manufacture and marking	オフショアコンテナー第1部: 設計、製造、表示	洋上及び船舶間における繰り返しの使用を目的とした、25,000kgを越えない洋上コンテナの設計、製造及び表示の要件を取り纏めたもの。	2018.05.16	—
TC67/SC7	ISO 10855-2:2018	Offshore containers -- Part 2: Lifting sets	オフショアコンテナー第2部: 吊り上げ装置	洋上においてコンテナを扱う吊り上げ装置に関して、技術要件、表示及び、鎖スリング並びにワイヤーロープスリングを含んだ、シングル及びマルチレッグスリングの認証について取り纏めたもの。	2018.05.16	—
TC67/SC7	ISO 10855-3:2018	Offshore containers -- Part 3: Periodic inspection examination and testing	オフショアコンテナー第3部: 定期的検査、試験及びテスト	ISO 10855-1によって建造された洋上のフライト及びサービスコンテナの定期検査、試験について取り纏めたもの。	2018.05.16	—
TC67/SC7	ISO 19900:2019	Petroleum and natural gas industries - General requirements for offshore structures	石油・石油化学及び天然ガス産業用材料及び装置 - 海洋構造物の一般要件	既知あるいは予測可能な種類の作用を受ける海洋構造物の設計及び評価に関する一般的な原則について取り纏めたもの。浮体式構造物を含めたすべての固定式構造物及び鉄鋼、コンクリート及びアルミニウムを含む全ての材料に適用することができる。	2019.06	—
TC67/SC7	ISO 19901-1:2015	Petroleum and natural gas industries - Specific requirements for offshore structures -- Part 1: Metocean design and operating considerations	石油・石油化学及び天然ガス産業用材料及び装置 - 海洋構造物の特定要件 - 第1部: 海象を考慮した設計及び運用に関する考慮事項	石油・石油化学及び天然ガス産業に用いられる全種の海洋構造物を設計、建造及び運用するための気象学的及び海象学的条件の決定及び使用に関する一般要件を取り纏めたもの。	2015.10.14	—
TC67/SC7	ISO 19901-2:2017	Petroleum and natural gas industries - Specific requirements for offshore structures -- Part 2: Seismic design procedures and criteria	石油・石油化学及び天然ガス産業用材料及び装置 - 海洋構造物の特定要件 - 第2部: 耐震設計手順及び基準	海洋構造物の耐震設計手順及び基準について取り纏めている。	2017.11.15	—
TC67/SC7	ISO/DIS 19901-2	Petroleum and natural gas industries - Specific requirements for offshore structures -- Part 2: Seismic design procedures and criteria	石油・石油化学及び天然ガス産業用材料及び装置 - 海洋構造物の特定要件 - 第2部: 耐震設計手順及び基準	2017年版のAnnexBに記載されている図(マップ)を改訂するため、簡易改訂を行い、第3版を制定する目的で改訂が行われることになった。  今般、本改訂は簡易改訂のため、CD段階を省略するための提案が投票に付され、特段の異論なく承認された。  2020年4月30日を投票期限として実施された投票は、1か国の反対を除き賛成多数で承認された(日本は賛成)。この投票では、10カ国から多数の意見が提出されたため、第2次DIS投票又はFDIS投票が実施されると思われる。	DIS投票承認 2020.04.30	—
TC67/SC7	ISO 19901-3:2014	Petroleum and natural gas industries - Specific requirements for offshore structures -- Part 3: Topsides structure	石油・石油化学及び天然ガス産業用材料及び装置 - 海洋構造物の特定要件 - 第3部: トップサイド構造	石油及びガスプラットフォームのトップサイド構造に適用する設計、製造、設置、改造及び構造保安全管理に関する要件について取り纏めたもの。  日本は、2020年3月3日〆切の定期見直し投票で、確認(現状維持)の回答を行ったが、オーストラリア、中国、フランス、イタリア、オランダ、ノルウェー、シンガポール、米国から改訂の要望があった。このため、将来的にTC 67/SC 7で改訂が行われる見込み。	2014.12.03  定期見直し 投票終了 2020.03.03 (改訂要望多数)	—

TC67 /SC7	ISO 19901-4:2016	Petroleum and natural gas industries - - Specific requirements for offshore structures -- Part 4: Geotechnical and foundation design considerations	石油・石油化学及び天然ガス産業用材料及 び装置－海洋構造物の特定要件－第4部： 地盤工学及び基礎の設計に関する考慮	海洋構造物について幅広い範囲で適用する、位置特性、土壌及び岩石特性、 海底（浅海設置）支持の設計及び設置及び災害の識別について、地球科 学及び土台工事の観点における要件及び推奨事項について取り纏めたも の。	2016.07.15	—
TC67 /SC7	ISO 19901-5:2016	Petroleum and natural gas industries - - Specific requirements for offshore structures -- Part 5: Weight control during engineering and construction	石油・石油化学及び天然ガス産業用材料及 び装置－海洋構造物の特定要件－第5部： 設計及び建設時の重量コントロール	海洋環境における構造物の設計及び建造時の、質量管理による重量及び 重心のコントロールに関する要件を取り纏めたもの。本規格が取り纏め る要件は、種類や材料に関わらず、構造物を含んだ海洋プロジェクトに 適用可能である。	2016.02.15	—
TC67 /SC7	ISO/FDIS 19901-5	Petroleum and natural gas industries - - Specific requirements for offshore structures -- Part 5: Weight control during engineering and construction	石油・石油化学及び天然ガス産業用材料及 び装置－海洋構造物の特定要件－第5部： 設計及び建設時の重量コントロール	海洋構造物の設計や設置時に考慮すべき要件を追加した形で、改訂作業 に着手中。  2020年6月15日を投票期限として実施された投票は、1か国の反対を除き 賛成多数で承認された（日本は棄権）。  現在、8月10日を投票期限として、FDIS（最終国際規格案）投票を実施 中。	FDIS投票実施中 投票期限 2021.08.10	—
TC67 /SC7	ISO 19901-6:2009	Petroleum and natural gas industries - - Specific requirements for offshore structures -- Part 6: Marine operations	石油・石油化学及び天然ガス産業用材料及 び装置－海洋構造物の特定要件－第6部： 海上オペレーション	海洋構造物の海上におけるオペレーションの計画・エンジニアリング （部材・部品、システム、装置、手順の設計及び解析）に関する要件及 びガイダンスについて取り纏めたもの。  日本は、2020年3月3日〆切の定期見直し投票で、確認（現状維持）の回 答を行ったが、オーストラリア、中国、イタリア、オランダ、米国から 改訂の要望があった。このため、将来的にTC 67/SC 7で改訂が行われる見 込み。	2009.12.15  定期見直し 投票終了 2020.03.03 （改訂要望多数）	—
TC67 /SC7	ISO 19901-6:2009/Cor 1:2011	Petroleum and natural gas industries - - Specific requirements for offshore structures -- Part 6: Marine operations -- Technical Corrigendum 1	石油・石油化学及び天然ガス産業用材料及 び装置－海洋構造物の特定要件－第6部： 海上でのオペレーション－正誤票1	ISO 19901-6:2009に関する正誤票。	2011.12.01	—
TC67 /SC7	ISO 19901-7:2013	Petroleum and natural gas industries - - Specific requirements for offshore structures -- Part 7: Stationkeeping systems for floating offshore structures and mobile offshore units	石油・石油化学及び天然ガス産業用材料及 び装置－海洋構造物の特定要件－第7部： 浮体式海洋構造物及び移動式海洋構造物の 位置保持装置	石油及びガス産業における浮体式構造物の位置保持システムの設計、解 析、評価の手法及び移動式海洋装置の特定位置保持システムの評価手法 を取り纏めたもの。  日本は、2020年3月3日〆切の定期見直し投票で、確認（現状維持）の回 答を行ったが、オーストラリア、中国、イタリア、オランダ、ノル ウェー、シンガポール、米国から改訂の要望があった。このため、将来 的にTC 67/SC 7で改訂が行われる見込み。	2013.05.01  定期見直し 投票終了 2020.03.03 （改訂要望多数）	—

TC67 /SC7	ISO 19901-8:2014	Petroleum and natural gas industries - Specific requirements for offshore structures -- Part 8: Marine soil Investigations	石油・石油化学及び天然ガス産業用材料及び装置－海洋構造物の特定要件－第8部：海底地盤調査	あらゆる種類の海洋及び沖合構造物又は石油・石油化学及び天然ガス産業用材料及び装置に携わる地質技術評価研究に関連する、顧客、土壌調査契約者、設計者、敷設契約者、地質技術研究所及び公共並びに監督当局を対象としている。計画及び土壌調査の施行、掘削、原位置試験、サンプリング、研究所試験、及び記録に関する要件及び推奨事項を取り纏めたもの。  日本は、2020年3月3日〆切の定期見直し投票で、確認（現状維持）の回答を行ったが、オーストラリア、イタリア、オランダ、ノルウェー、ロシア、米国から改訂の要望があった。このため、将来的にTC 67/SC 7で改訂が行われる見込み。	2014.12.01  定期見直し投票終了 2020.03.03 (改訂要望多数)	—
TC67 /SC7	ISO 19901-9:2019	Petroleum and natural gas industries - Specific requirements for offshore structures -- Part 9: Structural Integrity Management	石油・石油化学及び天然ガス産業用材料及び装置－海洋構造物の特定要件－第9部：構造保全管理	既知或いは予見されているアクションに対する海洋構造物の構造インテグリティマネジメント（ISM）に関する基本要件を取り纏めたもの。	2019.05.07	—
TC67 /SC7	ISO 19901-10	Petroleum and natural gas industries - Specific requirements for offshore structures -- Part 10: Marine geophysical investigations	石油・石油化学及び天然ガス産業用材料及び装置－海洋構造物の特定要件－第10部：海洋地球物理学的調査	本規格は、石油及び天然ガス産業に用いる海洋構造物のための海洋サイト探査に関連する、運用者／エンドユーザー、コントラクター及び公的並びに法的機関に適用される。本規格は、地下水汲み上げ井戸におけるガス災害の評価といった、海洋土壌探査の計画に要求される海洋地質物理探査について取り纏めている。  2020年12月1日を投票期限としたFDIS投票が承認された。 現在、制定前の校正作業が行われている。	FDIS投票承認 2020.12.01	—
TC67 /SC7	ISO 19902:2020	Petroleum and natural gas industries — Fixed steel offshore structures	石油・石油化学及び天然ガス産業用材料及び装置－固定式鋼製海洋構造物	ケーソン式、ジャケット式、モノタワー式及びタワー式の石油・石油化学及び天然ガス産業用材料及び装置に用いる固定式鋼製海洋構造物に適用可能な要件及び推奨事項を取り纏めたもの。	制定 2020.11	—
TC67 /SC7	ISO 19903:2019	Petroleum and natural gas industries - Fixed concrete offshore structures	石油・石油化学及び天然ガス産業用材料及び装置－固定式コンクリート製海洋構造物	石油・石油化学及び天然ガス産業用材料及び装置用の固定式コンクリート製海洋構造物の要件及び推奨事項 新規に建造される構造の設計、建造、輸送及び設置に関する要件 稼働中の検査及び可能性のある構造物の撤去に関する要件も含まれる。 稼働中の構造物の評価、及び他所における構造物の再利用に関する評価について取り纏めたもの。	2019.08	—
TC67 /SC7	ISO 19904-1:2019	Petroleum and natural gas industries - Floating offshore structures -- Part 1: Ship-shaped, semi-submersible, spar and shallow-draught cylindrical structures	石油・石油化学及び天然ガス産業用材料及び装置－浮体式海洋構造物－第1部：船型、半潜水スパー及び浅喫水円筒型構造物	石油及び天然ガス産業において、製造・貯蔵及び／又は荷下ろし、掘削及び製造、製造、貯蔵及び荷下ろし並びに掘削、製造、貯蔵及び荷下ろしをサポートするために用いられる浮体式海洋プラットフォームの構造設計及び／又は評価のための要件及び指針を取り纏めたもの。	2019.06	—
TC67 /SC7	ISO 19905-1:2016	Petroleum and natural gas industries -- Site-specific assessment of mobile offshore units -- Part 1: Jack-ups	石油・石油化学及び天然ガス産業用材料及び装置－移動式海洋構造物の位置特定評価－第1部：ジャッキアップ式	石油・石油化学及び天然ガス産業用材料及び装置に用いられる、独立レッグジャッキアップ装置の位置特定評価について取り纏めたもの。  現在、2021年6月4日を投票期限として、SR（定期見直し）投票を実施中。日本は、「棄権」の回答を実施した。	2016.01.15  SR投票実施中 2021.01.05～ 2021.06.04	—

TC67 /SC7	ISO/TR 19905-2:2012	Petroleum and natural gas industries -- Site-specific assessment of mobile offshore units -- Part 2: Jack-ups commentary and detailed sample calculation	石油・石油化学及び天然ガス産業用材料及び装置－移動式海洋装置の位置特定評価－第2部：ジャッキアップ式に関する解説及び詳細なサンプル計算	石油・石油化学及び天然ガス工業用材料及び装置において使用される独立レッグジャッキアップ設備の位置特定評価の要件及びガイダンスについて取り纏めているISO 19905-1の背景、補足文書、追加又は代替計算方法並びに詳細なサンプル計算についての解説を取り纏めたもの。	2012.12.15	—
TC67 /SC7	ISO 19906:2010	Petroleum and natural gas industries - Arctic offshore structures	石油・石油化学及び天然ガス産業用材料及び装置－極海域における海洋構造物	極海域及び寒冷地帯における石油・石油化学及び天然ガス産業用材料及び装置活動に関連する、海洋構造物の設計、建造、輸送、設置及び撤去についての要件及び推奨事項について取り纏めたもの。	2010.12.15	—
TC67 /SC7	ISO 19905-3:2021	Petroleum and natural gas industries -- Site-specific assessment of mobile offshore units -- Part 3: Floating units	石油・石油化学及び天然ガス産業用材料及び装置－移動式海洋装置の位置特定評価－第3部：浮体式装置	石油及び天然ガス産業に用いられる移動式海洋構造物の位置特定評価について取り纏めたもの。	2021.03	—
TC67 /SC7	ISO 19906:2019	Petroleum and natural gas industries - Arctic offshore structures	石油・石油化学及び天然ガス産業用材料及び装置－極海域における海洋構造物	極海域及び寒冷地帯における石油・石油化学及び天然ガス産業用材料及び装置活動に関連する、海洋構造物の設計、建造、輸送、設置及び撤去についての要件及び推奨事項について取り纏めたもの。	2019.07	—